

## 日本鉱業振興会 2021 年度海外地質巡検・鉱床調査候補者の募集について

一般財団法人日本鉱業振興会の 2021 年度海外地質巡検・鉱床調査候補者を募集します。将来の日本の資源産業への貢献が期待される研究・人材の育成を目的とするものです。新型コロナの影響で海外への渡航が制限される状況ではありますが貴重な機会ですので、以下の募集要項をお読みの上、積極的にご応募ください。

応募締切 2021 年 7 月 7 日（水）

応募書類書式の請求および提出先  
資源地質学会事務局 E-mail：info@resource-geology.jp

### 募集の要項

#### 1. 応募対象

卒業論文、修士論文又は博士論文に関連して、金属鉱業に関する海外における地質巡検・海外鉱床調査を行う大学生及び大学院生の会員。なお、過去に本制度あるいは資源地質学会の制度での助成を受けている方は応募できませんのでご了承ください。

#### 2. 助成額

海外地質巡検・海外鉱床調査のための渡航 1 件につき、最高 30 万円以内。  
全体の助成枠は 90 万円。

#### 3. 推薦と選考

資源地質学会の研究助成審査委員会で書類を審査したうえ、評議員会で候補者を決定。資源地質学会の推薦を受けて、日本鉱業振興会で助成の実施者を決定。

#### 4. 提出書類

- (1) 所定の候補者推薦書
- (2) 所定の収支予算書
- (3) 履歴書（様式自由）
- (4) 参考資料（A4 1 枚）

研究助成委員会での審査の参考にする資料であり、外部へは出しません。調査の目的や内容、候補者の業績や調査経験など審査にあたって参考になる事項をご記入ください。

なお、資源地質学会未加入の方は、

学会ホームページ（<https://www.resource-geology.jp/enrollment/>）を参照し、入会申込書もあわせて提出ください。

#### 5. 提出先と締め切り

資源地質学会事務局（info@resource-geology.jp）宛 2021 年 7 月 7 日（水）までにメールにて提出してください。

#### 6. そのほか注意事項

(1) 助成金支給決定後に計画の大きな変更や辞退事由が発生した場合は、速やかに資源地質学会事務局に連絡してください。助成金受領後の場合は、精算や返還をしていただくことになります。

(2) 調査完了後には、日本鉱業振興会へ実施報告書を提出していただくほか、学会誌に報告書(1000 字程度様式任意)を掲載します。また、研究の成果は論文として資源地質あるいは Resource Geology に発表するようお願いいたします。

(3) 日本鉱業振興会の「海外地質巡検・海外鉱床調査実施者助成実施規則」に沿って実施していただくことになります。

(4) 海外鉱床調査を計画の方は、なるべくこの機会に応募されるようお願いいたします。